



たまでん

～たまな市議会だより～

令和6年
3月定例会
令和6年5月1日発行
NO.74



も	P2～3	… 3月定例会報告
く	P4～5	… 委員会審査報告
じ	P6～10	… 一般質問
	P10	… 臨時会(1月)
	P11	… 議会出欠表
	P12	… 意見交換会お知らせ・6月定例会予定

表紙イラスト：「タマにゃん、鯉のぼり達と高瀬裏川へ矢旗巡り」

玉名女子高等学校 ビジネス科アニメデザインコース3年 ^{あべ}阿部 ^{あかり}明香里さん

タマにゃんと女の子が鯉のぼりと楽しそうに飛びながら矢旗を見ている所を描きました。作品を作るにあたって旗の名前を初めて知りました。私のように矢旗(武者のぼり)を知らない人に熊本の風習である矢旗を知ってもらえたらいいと思います。

令和6年 第2回定例会(3月)

会期 2月26日▶3月27日 **31日間**

令和6年度
一般会計予算

347億円

(前年度と比べ6億円増)



4つの特別会計と
公営企業会計

235億円

(前年度と比べ3億円増)

3月定例会では、市長提出議案43件(専決予算1件、令和5年度補正予算8件、令和6年度当初予算8件、条例23件、その他3件)と陳情1件を審議した。その他、閉会日に議員提出議案3件、決議1件も審議した。

令和6年度 注目する主な事業

地域公共交通対策事業

1億3,626万円

バス路線の欠損補助や乗合タクシーの運行などを行う。4月から、すべての乗合タクシーで運行便を増やす。また、運行日と運行便を統一する。



令和5年10月から運行地域を玉南地域に拡大したおれんじタクシー

担い手確保・育成事業

5,236万円

地域農業を担う中心的な農業者や次世代を担う農業者に対する支援。主に認定農業者等に対し、農業用機械・設備導入に対する補助など。



農業機械等整備事業(単市補助)で導入したコンバイン

企業誘致・台湾関連事業

2億4,197万円

産業用地の確保などにより、新規雇用や就業機会の創出を図る。台湾企業とのビジネス創出、台湾市場への進出に向けた支援体制づくりを行う。



桃園国際シティハーフマラソン(台湾桃園市)

まちなか賑わい再生事業

5,941万円

都市機能が集積する市の中心部の活力と魅力を高め、健康で笑顔あふれる良質な暮らしが実感できる「賑わいのまちづくり」を推進する。



まちづくりセミナーチラシ

新玉名駅周辺整備事業

1億6,938万円

駅周辺に民間事業者による住宅系の開発が決定したことにより、開発区域に合わせた市道改良や上下水道等のインフラ整備を行う。



開発イメージ図

小中学校改築事業

15億4,832万円

老朽化している岱明中学校舎と武道場の建替え及びグラウンド整備。天水小中学校校舎増改築設計業務や大浜小家庭科室の改修などを行う。



岱明中学校校舎棟完成イメージ

追加提出された議員提出議案と決議案

【議員提出第1号】

玉名市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定

(内容) 法改正により、自治体から業務を請け負う個人事業主(地方議会議員)に関し、これまで全面的に禁止であったが、年間取引が300万円以下であれば兼業が認められることになった。併せて、年度中に支払いを受けた金額や請負の概要などを議長に報告し、その内容を議長が公表することとするなど、請負の状況の透明性を確保するため。

【議員提出第2号】

玉名市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定

【議員提出第3号】

玉名市議会会議規則の一部を改正する規則の制定

(内容) 法改正に伴い、地方議会に係る手続(議案や意見書の提出など)のオンライン化が可能となったことにより、条例及び規則の整備を図るもの。

【決議案第1号】

パレスチナ自治区ガザ地区での即時停戦を求める決議

(内容) パレスチナ自治区ガザ地区の一般市民が直面している危機的な人道状況の改善及び事態の早期沈静化は極めて重要であることから、恒久平和に向けた人道目的の即時停戦、人道支援の確保及び一刻も早い事態の沈静化の実現を求め、決議として議会の意思を表明するため。

議案の審議結果

全会一致で承認・可決した議案

議番号	件名
議第3号	専決処分事項の承認について 専決第1号 令和5年度玉名市一般会計補正予算(第8号)
議第4号	令和5年度玉名市一般会計補正予算(第9号)
議第5号	令和5年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
議第6号	令和5年度玉名市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
議第7号	令和5年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
議第8号	令和5年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第3号)
議第9号	令和5年度玉名市水道事業会計補正予算(第3号)
議第10号	令和5年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第3号)
議第11号	令和5年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)
議第13号	令和6年度玉名市国民健康保険事業特別会計予算
議第15号	令和6年度玉名市介護保険事業特別会計予算
議第16号	令和6年度玉名市浄化槽整備事業特別会計予算
議第17号	令和6年度玉名市水道事業会計予算
議第18号	令和6年度玉名市公共下水道事業会計予算
議第19号	令和6年度玉名市農業集落排水事業会計予算
議第20号	玉名市行政不服審査法施行条例の一部を改正する条例の制定について
議第21号	玉名市監査委員条例の一部を改正する条例の制定について
議第22号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第23号	玉名市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第24号	玉名市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第25号	玉名市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第26号	玉名市新型コロナウイルス感染症対策に係る金融円滑化特別資金利子補給金基金条例を廃止する条例の制定について
議第27号	玉名市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第28号	玉名市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第29号	玉名市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議番号	件名
議第30号	玉名市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
議第31号	玉名市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第32号	玉名市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第33号	玉名市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第34号	玉名市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第35号	玉名市環境美化に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第36号	玉名市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
議第37号	玉名市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について
議第38号	玉名市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
議第39号	玉名市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例の制定について
議第40号	玉名市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第41号	玉名市上下水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第42号	玉名市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について
議第43号	熊本広域行政不服審査会の共同設置について
議第44号	工事請負契約の締結について
議第45号	財産の処分について
議員提出第1号	玉名市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について
議員提出第2号	玉名市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
議員提出第3号	玉名市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
決議案第1号	パレスチナ自治区ガザ地区での即時停戦を求める決議について

賛否の分かれた議案

○・・・賛成 ×・・・反対

議案及び陳情	大野 豊重 (自友)	中村 慎吾 (新生)	浜田 繁次郎 (新生)	瀬崎 剛 (創政未来)	田浦 敏晴 (第二新生)	山下 桂造 (自友)	立川 信之 (第二新生)	坂本 公 (第二新生)	吉田 真樹子 (創政未来)	一瀬 重隆 (自友)	北本 将幸 (創政未来)	多田 隈啓二 (創政未来)	松本 憲二 (自友)	徳村 登志郎 (公明党)	西川 裕文 (第二新生)	江田 計司 (新生)	近松 恵美子 (新生)	前田 正治 (日本共産党)	作本 幸男 (新生)	森川 和博 (無党派)	中尾 嘉男 (第二新生)	議決結果	
議第12号 令和6年度玉名市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛19、反1)
議第14号 令和6年度玉名市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛19、反1)
陳第1号 パレスチナに対するイスラエル侵攻の即時停戦を要求する意見書の提出を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	議長	×	○	×	×	×	×	不採択 (賛2、反18)

※新生…新生クラブ/第二新生…第二新生クラブ/自友…自友クラブ/創政未来…創政未来/無党派…会派に属さない議員

陳情の審議結果

番号	件名	所管委員会	委員会結果	本会議結果
陳第1号	パレスチナに対するイスラエル侵攻の即時停戦を要求する意見書の提出を求める陳情	総務委員会	不採択 (賛成なし)	不採択 (賛成少数)

討論

私はこう考える!!

議第12号 令和6年度一般会計予算

原案反対

前田 正治

反対理由は次の4点。①会計年度任用職員の給与は、一般職員に準じた改定を基本とするが、4月に遡った上げが適用されていない。②子ども医療費助成への国の交付金減額(ペナルティ)が、令和6年度から廃止。それを補填してきた市の予算を活用して、国保税の未就学児均等割課税をなくすべき。③学校図書館の充実を活用すべき国の交付税が反映されていない。④学校給食センターのあり方検討となれば、自校方式運営の2か所が今後無くなる恐れがある。

議第14号 令和6年度後期高齢者医療特別会計予算

原案反対

前田 正治

保険料の引上げ実施は、75歳以上の高齢者にとって年金受給額に大きな影響を与える。物価高騰のあり、生活は厳しさを余儀なくされる。

陳第1号 パレスチナに対するイスラエル侵攻の即時停戦を要求する意見書提出

原案賛成

前田 正治

ガザ地区は極めて深刻な人道状況で、これは戦争犯罪である。ハマスによる民間人無差別殺傷は国際法違反で、人質の即時解放は国際的な世論だ。中東和平のため、国連で決議された3つの原則を踏まえた取組が必要で、人道的危機の打開に一刻の猶予もないと考える。

予算をチェック!

予算決算委員会(3月定例会)での主な審査内容



令和5年度 補正予算

防犯対策事業

質問 防犯灯設置等補助に125万円の残金があるが、防犯灯電気料補助に回せないか。

答え この事業には、防犯灯設置補助金と防犯灯電気料補助金があるが、設置補助の残金を電気料補助金に充当することは考えていない。

消防施設整備事業

質問 消防施設整備事業で260万円の減額理由は。

答え 小型動力ポンプ、ホース格納庫等の入札残である。



増える老朽空き家の除却費用

質問 今回補助金を増額されるが、除却件数の当初計画とこれまでの実績は。

答え 当初予定は39件。実績は令和5年度申請件数55件のうち45件が対象で、交付34件であった。また、国の追加配分により、あとの11件も事業実施次第で交付予定。



鳥獣被害対策費、実績により減額

質問 近年増加傾向にあるイノシシとシカの捕獲状況は。

答え イノシシは、令和3年度601頭、令和4年度787頭、令和5年度は1月末で492頭と今年度は減少した。シカは今年度1月末で2頭である。



旧小天東小学校の売却

質問 売却は、どのように審議され決定されたのか。また、地元に対してのプラス面と貢献度はいかがか。

答え 決め手は、地域活性化を図りたいということ。子ども達が集まる場にしたい。また、運動場・体育館の開放等で地域連携と活性化を目的としているため地域の方も大きく期待されている。

予備保育士確保の補助金は

質問 今年度から予備保育士確保のための県補助金がなくなっているが、それに変わる代替案があるか。

答え 前年度の待機児童数によって補助の対象要件に該当しなくなるおそれがあるため、令和6年度も措置されるよう県に要望していきたい。

・建設経済・文教厚生との3つの委員会で審査しました。

コロナ対策の利子補給金事業が終了

質問 売上が減少した中小企業等への支援である利子補給金の申請件数と金額は。

答え 4か年の実績は、令和2年度303件5,074万円、令和3年度271件6,225万円、令和4年度223件4,763万円、令和5年度187件1,379万円で合計984件1億7,441万円であった。

小天東小学校跡地の売却について

質問 売却の価格交渉はしたのか。また、契約候補者が途中で撤退した場合の対応は。

答え 価格交渉はしていない。プロポーザルで6割以上の評価点を得た会社を契約候補者として選定、仮契約しており、10年以内の撤退は買い戻しの特約がある。建物に雨漏り等もあることから安価で売却し、契約成立後、現状引き渡して修繕等の対応をしていただく。

環境美化に関する条例の一部改正

質問 条例改正の対象となる自転車等とは

答え 道路交通法改正により、原動機付自転車の分類が細分化されたことから、電動キックボード、シェアカー等を追加するものである。



審査日程	予算決算	3/13・14・15
	総務	3/18
	建設経済	3/19
	文教厚生	3/21

3月定例会は、新年度予算などを決める **トクベツ** な会議です

令和6年度 当初予算

ふるさと寄附金

質問 令和5年度の実績は9億円であったのに対し、令和6年度は11億円の見込み。高すぎではないか。

答え 独自サイトの立ち上げ、窓口となるポータルサイトを増やす事で寄附件数が増えると見込んでいる。また各地のイベントで寄附の呼びかけも行っていきたい。

施設の包括管理

質問 昨年6月の全員協議会での説明では2億円程度と聞いていたが、当初予算で1億7,000万円となった理由と現在の作業状況は。

答え 精査をした結果この予算金額となった。現在、公共施設の現地確認等の作業を行っている。

市営団地の解体整備がスタート

質問 一本松団地と大倉団地の解体設計費用が計上。解体工事の時期とその後の計画は。

答え 計画では令和7年度に解体予定だが、現在入居率約50%で移転状況次第ではズれることもある。一本松は棟を集約化し建替るが、大倉は解体後の活用を今後考えていく。

三ツ川産業団地の用地開発を支援

質問 用地のインフラ整備負担金1億3,000万円の内訳は。

答え 道路・排水施設に上限各5,000万円、水道施設に3,000万円で、開発支援事業者への負担金である。



鍋小学校の水泳授業

質問 水泳授業の移動のために、新たなバスを導入するのか。

答え 予算としては、新たなバスの導入も含め最大限で確保しているが、例えば朝・夕以外稼働していない玉陵小のバスを活用するなどコスト面を考慮しながら検討していきたい。



自殺対策推進事業

質問 本市における自殺者数の件数の推移は。

答え 平成30年度15人、令和元年度5人、令和2年度6人、令和3年度12人、令和4年度16人と少しずつ増加傾向にある。令和5年度は3月現在で9人である。

条例・その他 の議案は、総務

居宅介護支援事業のこれから

質問 玉名市指定居宅介護支援等事業の基準が改正されることにより得られる効果は。

答え これからは事業所が包括支援センターを介さずに介護予防ケアプランを受注できるようになるため、包括支援センターがより注力すべき業務に取り組めるようになる。

介護保険料について

質問 今回の改正に伴う介護保険料の算出の根拠は。

答え 国から示された標準13段階の保険料設定方法に準拠している。



漁港管理条例の一部改正

質問 法改正があり、どのような事業が可能となるのか。また港の利活用は。

答え 主な取組は、水産物の販売施設や提供する食堂、遊漁体験である釣り堀等が考えられる。港の活用には、漁業者等の意見等を聴取し地域の合意形成が必要。その上で活用できる施設や漁港があれば進めていきたい。





3月定例会の一般質問は3月6日、7日、11日の3日間行いました。

北本 将幸 議員

(創政未来)

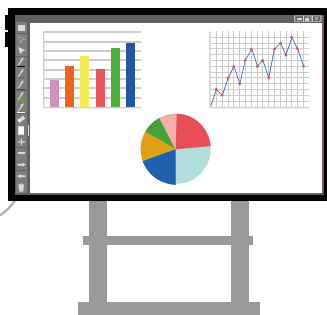
質問 ICT化の推進においては、現場の意見を取り入れより良い教育環境の整備につなげて

新年度予算に電子黒板の購入予算が計上されている。その内容は、また、今後タブレット機器の更新や新たなソフトの導入などを実施されると思うが、現場で使用する教職員やICT支援員など専門家の意見を把握し環境整備に努める必要がある。市の見解は。

教育部長 ICT化の推進においては教職員の意見やアンケート調査を行い教育環境の整備を行う

現在、プロジェクター型電子黒板での授業を行っているが、令和6年度、更新時期を迎える玉名町小に25台、玉陵小に16台、新校舎が完成予定の岱明中に14台のディスプレイ型電子黒板を更新配備予定。

また、ICT機器の更新導入に当たって



は、各小中学校の情報教育担当者の会議・研修を通じて、意見、要望等を集約しているほか、月1回開催のICT支援員の報告会や教職員に対するアンケート調査を通じて機器の更新配備を行っている。

その他の質問

- 玉名市の財政状況



山下 桂造 議員

(自友クラブ)

質問 税負担の公平性の観点から、下水道認可区域への都市計画税は廃止すべきでは

合併後18年経過するも、旧玉名市の下水道認可区域には課税され、旧岱明町の認可区域には課税されていない。これまで議会でもあらゆる問題等を審議されてきたが、是正されない状況にある。都市計画税はそのまま課税していくのか。

市民生活部長兼企業局長 下水道受益者負担金の見直しと併せて都市計画税の見直し(廃止)を進める

都市計画税の賦課は合併協議会において、「旧玉名市の都市計画税は下水道受益者負担金の面を有していることから、受益者負担金を徴している旧岱明町には当分の間は賦課しない」とこととされてきた。

都市計画税の目的も果たされつつあるこ



▲納税通知書の一部

とから、下水道受益者負担金の統一化を含め、都市計画税の廃止に向けた具体的な検討に入っている。

その他の質問

- 玉名三ツ川産業団地の現状
- 繁根木川の今後の維持



吉田 真樹子 議員

(創政未来)

質問 3年に一度の子ども議会。多くの生徒が体験できるよう、ぜひ毎年開催できないか

以前子ども議会を傍聴した際、生徒の堂々とした鋭い質問に感動を覚えた。ぜひ多くの生徒に体験してほしい。すでに毎年開催している他市町では、工夫され教職員の負担軽減を図っている。本市でも先進地の取組を研究し、毎年の開催を切望するが。

教育長 教育部長 子ども議会の在り方について、運営方法や参加者について再考することが必要

本市の子ども議会は、議員選出、質問作成の助言、当日の引率等を学校が担っており、時間を含め多くの負担を学校にかけていることから3年に一度の開催としている。

現行のやり方で定期的に開催できていることにも意義があると思うが、仮に毎年開



▲子ども議会(平成30年開催)

催ということであれば、中学生のみを対象にしていた従来の在り方や、運営方法にこだわらず再考することが必要になると考える。

その他の質問

- 選挙費用の公費負担及び選挙の周知



質問 いまこそ防災対策の見直しを。自助や共助による防災意識の向上を図って

令和6年能登半島地震が発生し、改めて防災対策の強化を再認識した。そこで、防災備蓄品に「液体ミルク」を追加する考えと、食料備蓄品は使いながら買い足す手法を取り入れては。また、防災訓練や出前講座の必要性について市の見解は。

総務部長 防災備蓄の現状と、防災訓練や出前講座による自助や共助の意識啓発を図る

液体ミルクは、粉ミルクより高額で、広い保管場所を必要とする事などから、本市では粉ミルクを採用しているが、今後は併用での備蓄も検討していく。消費期限の迫った食料備蓄品は、フードバンクへ提供等を行い、ロスが発生しないよう努めている。ま



た、市民の防災意識の向上を目的に年1回の総合防災訓練や、様々な場面で防災出前講座を開催している。今後も継続的に開催し自助共助の啓発を図る。

その他の質問

- いじめ対策/こども・子育て支援事業債(仮称)の創設

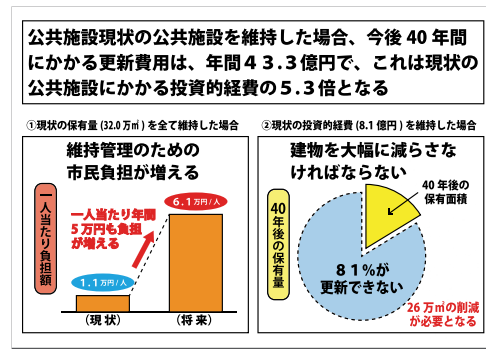


質問 老朽化した公共施設の維持や更新にかかるコストを、今後どう対処するのか

公共施設の現状や課題を認識する中、全ての施設(ハコモノ)の更新・維持は財政面で限界があるのでは。財政調整基金(市の積立金)の減少や少子高齢化により財源確保も困難となる。本市が持続可能なまちであるために、どのような手法で対処するのか。

企画経営部長 「玉名市公共施設等総合管理計画」を基に、中長期的かつ計画的に取り組む

計画に掲げる目標を達成するため、「玉名市の地域特性を反映した公共施設マネジメント」と「公共施設を資産と捉え、活用にあたり効率性を追求するマネジメント」を大きな方針として定め、①保有総量の抑制・圧縮、②共用化・複合化の促進、③管理運営の



▲公共施設等の建替え・改修等にかかるコスト試算

効率化、④全庁を挙げた体制整備、⑤民間事業者との協働を5つの柱として具体的かつ実効的な推進を図っていく。

その他の質問

- 市民要望の対応状況を見る化しては
- 令和6年度の商工政策と観光事業



質問 九州看護福祉大学が公立化となった場合、本市にはどんな効果をもたらすか

今年1月、大学から公立化検討の要望書が提出されているが、公立化により市へもたらされる効果とは。また、令和9年度開校希望に対し、今後の検討スケジュールと、市役所組織の中では、担当部署設置をどう考えているのか。

市長 総務部長 公立化の是非及び効果については、これからしっかりと検討する

これから、公立化することの効果について検討することになるが、市の魅力や大学のブランド力の向上、志願者・入学者の数の増加、移住定住の促進など、効果として検討すべきことが多くあると認識しており、あらゆる効果や様々な視点で検討していくこと



▲九州看護福祉大学外観

になる。次年度から公立化の調査・研究を進め、所管部署は、企画経営部に職員を配置する。

その他の質問

- 豊水小学校を活用した特別支援学校の分校設置



質問 スクールバス運行方針の見直しに保護者から不安の声。説明と合意形成が不可欠

6つの小学校が統合した玉陵小学校においては、旧玉名小学校以外はスクールバス通学となった。理由は通学環境の変化によるものと推察するが、今後、徒歩通学に戻ることとなれば、保護者の不安が募るのでは。どのような見直しが検討されているのか。

教育長 令和6年度早期に、保護者に対し旧小学校単位で説明会を行い、丁寧に進めていく

令和5年7月からスクールバス運行検討委員会で5回の検討を経て、①統合校は通学距離が概ね3km以上の児童で、距離は登校班単位で集合場所から学校までの道のりで判断。②施行は令和7年4月とするが、玉陵小のように現在スクールバスを利用して



▲スクールバス登校

いる児童には、数年間の経過措置を設けて欲しい。との答申があり、これを受け令和6年度早期に説明会を行い、徒歩通学が想定される概ね3km圏内の安全性を考慮し調整に入る。

その他の質問

- 第9期介護保険事業計画
- 九州看護福祉大学の公立化



質問 統合小学校の建設に併せ、学校周辺の一体的な整備が必要では

天水中学校敷地内の親水公園に小学生用の遊具設置が検討中とのこと。この機会に揚水機場や水槽を撤去し、児童が安心して利用できる広場や、市民が憩える場所の確保と健康福祉の増進を図る観点から、学校周辺の一体的な整備を行う考えは。

市長 教育部長 住民の健康福祉や教育活動の促進等、地域にとってより良い方法を検討したい

小学校建設予定地の天水中学校は、公共施設に隣接しており、一体的に利活用していきたい。揚水機場のある場所は、社会体育での利用や小学校の小運動場等での利用が考えられる。地域住民の健康福祉の増進や児童生徒の教育活動の促進など、地域に



▲周辺整備が望まれる天水中敷地

とってより良い方法を検討すべきと考えるが、現在、揚水機場は玉名平野土地改良区の所有でもあり、安全性や事業の必要性等慎重に判断する必要がある。

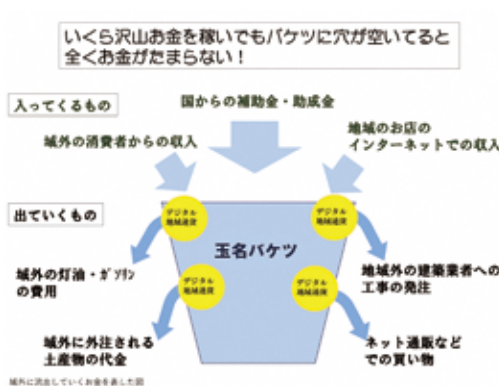


質問 疲弊する地域経済の活性化を。内需拡大に向けた※デジタル地域通貨を導入しては

人口減少や物価高騰で地域経済は疲弊している。他の自治体では独自のデジタル地域通貨を導入し、内需拡大に取り組む。これは、市民の消費喚起を促し中小企業や小売店を支え、税収増にも繋がり地域内で経済の好循環をもたらすと考えるが市の見解は。

産業 経済部長 地域経済がより活性化する地域通貨の定着に、市としての役割を果たしていく

デジタル地域通貨が持続的に定着すれば地域内循環の流れが生まれ、地域経済には良い影響を与えると認識する。地域通貨は消費者及び事業者双方から信頼性や安全性が求められることや、運営の収益面も含め



▲お金が域外に流出するイメージ図

※デジタル地域通貨……特定の地域内で流通し参加店で使える電子通貨。

持続可能な仕組みであることが重要と考える。地域経済がより活性化する地域通貨の定着に、市としての役割を果たしていく。



質問 天水地域を対象に様々な過疎対策事業が行われている。今後予定している事業は

天水地域は、令和4年度に過疎地域の指定を受け、過疎対策事業債を活用した事業が行われている。これまでの実績と今後の予定は。また、過疎債を活用し小学生が存分に活動できる小運動場の整備と天水中に新たに整備されるプールの市民への開放を望む。

教育長 企画経営部長 個人設置型浄化槽設置補助や草枕温泉キャンプ場の公衆無線LAN設置など23事業

令和4年度は19事業を実施し、事業費合計は15,623千円。令和5年度は21事業で430,700千円。今後も、過疎地域からの脱却に向けた効果的な取組を継続し、有利な財政措置を活用しながら新たな取組を推進していく。小運動場の整備は、関係課と連携



▲過疎債を活用して中規模改修を行った天水体育館

し地域にとってより良い方法を検討する。プールを市民へ開放することについては、夏休みの児童等へプールを開放することを優先し、今後、関係者と協議していきたい。

※過疎対策事業債……過疎地域とされた市町村が計画に基づき行う事業の財源として国が発行する有利な地方債。



質問 道幅の拡張が待たれる中土庄山線。地元区長からの要望を受け、今後の予定は

中土庄山線(岱明地区)は道幅が狭く、蛇行しており車両の通行に支障をきたしている。地元区長の方々から道路拡張の要望が過去に提出されているが、今日までの経緯と、工事が終了するまで期間はどれくらいかかるのか。

建設部長 県道接続部の現地測量を行い、関係機関と協議や用地取得を経て、工事に着手予定

当該道路は、平成27年度に地元から拡張の要望書が提出された。市では、要望書を受理した後、地元関係者と現場確認を行い、検討を経て市長まで報告の上、方針を決定した。その後、測量業務を行い地元説明会を開催し、住民への周知を行った。今後は、県道



▲睦合簡易郵便局から南に延びる中土庄山線

へ接続する交差点付近の現地測量を行い、関係機関との協議や用地取得を経て、工事に着手する予定である。工事完成は工事着手から、4・5年を想定している。

その他の質問

- 岱明中学校区の小学校の統廃合

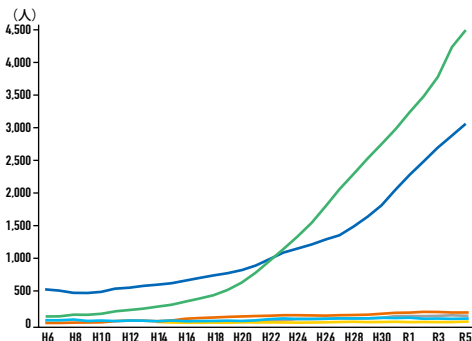


質問 ミネラル豊富な給食は、元気な子どもを育む最善策。優先的に取組むべきでは

発達障害等で支援が必要な児童生徒数は、グラフのとおり激増している。この現状に歯止めをかけなければならない。任意事業の予防接種に更なる予算をつぎ込むのではなく、健やかな子どもの成長を育む食の改善等を図ることが優先事業ではないか。

健康福祉部長 教育部長 ミネラル豊富な食品の必要性は認識しており、できる範囲内で検討していく

保育所給食では、ミネラル豊富な食品を摂取することは大事なことと認識し、今後有効的な献立を検討する。有機米や有機野菜を学校給食に導入することの意義はあるものと認識しているが、必要な量を安定的に調達できるか危惧している。給食費の単価を令和6年



▲熊本県の特別支援学級種別ごとの児童生徒数

度から改定する予定であり、その予算の範囲内で導入できれば、保護者の期待にも応えたいしミネラル豊富な献立にもしていくべきと考える。



質問 進出企業にとっては要である輸送道路。広域的な整備が急務では

玉名三ツ川産業団地や梅林小跡地に企業立地が進んでいるが、進出企業の利便性向上のため周辺道路の狭さの解消や、南北を結ぶ道路整備は急務と考える。近隣市町とも連携した広域的な道路整備を計画的に進めていく必要があるのでは。

建設部長 進出企業による経済効果呼び込むための広域道路ネットワークの構築を推進する

企業の進出に合わせて、工場周辺の搬入搬入経路の道路拡幅など支援を行う予定。市道の改良などが必要な場合は、企業と協議を行い、拡幅など最大限の支援を行いたい。また、南北を結ぶ道路は、まだ不十分な状況である。今後、本市にとって進出企業に



▲カンケンテクノ(株)前の市道小田梅林線

よる経済効果呼び込むためにも、有明海沿岸道路や連絡道路などの広域的な道路ネットワークの構築を国や県・関係自治体等と連携を図りながら期成会を通じて推進する。

その他の質問

- 農業の継続的経営への支援施策
- TSMC進出に伴う波及効果



令和6年 第1回臨時会

令和6年第1回臨時会は、1月22日に開催した。提出議案は、補正予算1件、条例1件。

補正予算は、国が予備費を活用して実施する「低所得者支援及び定額減税を補足する給付」について、早急に対応するため計上するもの。条例は、戸籍法の一部改正に伴い、戸籍の謄抄本の広域交付等に係る手数料を徴収するため、条例の整備を図るもの。

補正額

2億8,103万円

(財源は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)

補正予算の内容

- 住民税均等割のみの世帯に、住民税非課税世帯と同水準の1世帯当たり10万円を給付(対象は概算2,000世帯)
 - 低所得者(住民税非課税及び均等割のみ)の子育て世帯に、世帯内で扶養されている18歳以下の子一人当たり5万円を給付(対象児童は概算1,500人)
- 注)令和6年4月末で受付終了

全会一致で可決した議案

議案番号	議案名
議第1号	令和5年度玉名市一般会計補正予算(第7号)
議第2号	玉名市手数料条例の一部を改正する条例の制定について



予算決算委員会

低所得者支援給付金関連

- 質問①** 物価高騰対策として、これまでに給付した金額は1世帯当たりいくらになるか。
- 答え** 令和5年夏に実施した給付額が3万円であるので、現在準備中の給付7万円と合わせると10万円になる。
- 質問②** 修正申告した場合、条件が変わるのか。
- 答え** 修正申告により課税対象となった場合は、給付金の返還もありえる。逆に、非課税となった場合には給付の対象となる。

総務委員会

戸籍謄抄本の広域交付関連

- 質問①** どこでも戸籍等の証明が発行されるようになるが、セキュリティ(安全性)は。
- 答え** すべての戸籍情報は副本センターに集められ、それを各市町村が取得することになり情報は一括管理されることから、セキュリティはしっかりしている。
- 質問②** 手数料は全国一律なのか。
- 答え** 政令で定められることから、一律である。



議員の会議出欠状況

令和5年1月1日から令和5年11月28日まで



議会情報は市民へ積極的に公開しており、議員の会議出欠状況を掲載します。
詳しくはホームページでもご覧になれます。

■ 定例会・全員協議会・予算決算委員会

開催数	大野	中村	浜田	瀬崎	田浦	山下	立川	坂本	吉田	一瀬	北本	多田	松本	徳村	西川	江田	近松	前田	作本	森川	中尾	田畑	
定例会	15回	豊重	慎吾	繁次郎	敏晴	桂造	信之	公司	真樹子	重隆	将幸	啓二	憲二	登志郎	裕文	計司	恵美子	正治	幸男	和博	嘉男	久吉	
全員協議会	6回																						
予算決算委員会	7回																						
合計	28回																						
出席	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	25	28	28	28	28	28	28	27	26	15	
欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	



※その他欄は、重大な感染症や災害等の発生により出席不可の数

■ 総務委員会

開催数 5回	大野	中村	田浦	吉田	徳村	近松	前田	中尾
	豊重	慎吾	敏晴	真樹子	登志郎	恵美子	正治	嘉男
出席	5	5	5	5	5	5	5	5
欠席	0	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0

■ 建設経済委員会

開催数 3回	浜田	立川	坂本	一瀬	多田	江田	田畑
	繁次郎	信之	公司	重隆	啓二	計司	久吉
出席	3	3	3	3	3	3	2
欠席	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0

■ 文教厚生委員会

開催数 3回	瀬崎	山下	北本	松本	西川	作本	森川
	剛	桂造	将幸	憲二	裕文	幸男	和博
出席	3	3	3	3	3	3	3
欠席	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0

■ 議会運営委員会

開催数 9回	中村	坂本	一瀬	多田	江田	前田	中尾
	慎吾	公司	重隆	啓二	計司	正治	嘉男
出席	9	9	8	9	9	9	9
欠席	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	1	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0

■ 議会改革推進特別委員会

開催数 3回	浜田	田浦	山下	北本	多田	徳村	西川	江田
	繁次郎	敏晴	桂造	将幸	啓二	登志郎	裕文	計司
出席	3	3	3	3	3	2	3	3
欠席	0	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	1	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0



■ 議会広報広聴特別委員会

開催数 11回	大野	中村	浜田	山下	立川	坂本	吉田	前田
	豊重	慎吾	繁次郎	桂造	信之	公司	真樹子	正治
出席	11	11	11	11	8	11	11	11
欠席	0	0	0	0	2	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	1	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0

■ 有明海沿岸道路及び公共施設建設調査特別委員会

開催数 1回	中村	瀬崎	坂本	一瀬	多田	江田	中尾
	慎吾	剛	公司	重隆	啓二	計司	嘉男
出席	1	1	1	0	1	1	1
欠席	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	1	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0

市議会と意見交換会を してみませんか？

今年度から、市民団体の皆さんと議員が自由に意見交換できる機会をつくるため、「意見交換会」を開催します。絶賛募集中です。お気軽に申し込みください！
詳しくは、



玉名市議会 意見交換会

検索

[お申し込み・お問い合わせ先]

玉名市議会事務局

〒865-8501 玉名市岩崎163(玉名市役所4階)

TEL 75-1155 / FAX 71-0622

E-mail gikai@city.tamana.lg.jp



議員力アップ研修会報告

開催日：1月9日(火) 主催／熊本県市議会議長会

場所：市民会館シアーズホーム夢ホール

演題 アフターコロナにおける地方創生

講師 大阪観光局理事長 溝畑 宏氏

阿蘇くまもと空港の滑走路をもう一本増やし、九州の拠点「ハブ空港」を目指すべきタイミングであるとの内容にはまさしくそのとおりだと共感した。(浜田)



議会の主な動き

月	日	内容
1月	9日	第31回熊本県市議会議員研修会
	10日	議会広報広聴特別委員会
	15日	議会広報広聴特別委員会
	19日	議会運営委員会
	22日	令和6年第1回臨時会
2月	8日	全国市議会議長会評議員会
	14日	熊本県後期高齢者医療広域連合議会
	19日	議会運営委員会
	21日	有明広域行政事務組合議会全員協議会
	26日	3月定例会開会
	27日	議会広報広聴特別委員会
3月	27日	有明広域行政事務組合議会
	29日	玉名市玉東町病院設立組合議会全員協議会
	6~7日	一般質問
	11日	一般質問
	13~15日	予算決算委員会
	18日	総務委員会
	19日	建設経済委員会
	21日	文教厚生委員会
	25日	玉名市玉東町病院設立組合議会
	26日	有明広域行政事務組合議会
27日	3月定例会閉会	

6月定例会スケジュール

開始時刻 10:00

5月30日(木)	議会運営委員会
6月6日(木)	開会
17日(月)	一般質問
18日(火)	一般質問
19日(水)	一般質問
20日(木)	一般質問
21日(金)	予算決算委員会
24日(月)	総務委員会
25日(火)	建設経済委員会
26日(水)	文教厚生委員会
7月1日(月)	閉会

※都合により変更になることがあります。

編集後記

広報紙の編集作業では、専門用語の多い議会審議内容をどうすればわかりやすくお届けできるか苦心しています。お気づきの点がございましたら、私たち広報広聴委員会へお知らせください。さて、今年は市民団体の皆様と市議会(委員会単位)との意見交換会を開催します。現在、団体の皆様からの応募を募集中ですので、お気軽に申し込みいただければ幸いです。また、私たち広報広聴委員会もどんな団体と意見交換会をしようかと検討中です。その際にはお気軽に参加してください。 副委員長 浜田繁次郎

議会広報広聴特別委員会

(委員長) 坂本 公司 (副委員長) 浜田繁次郎

(委員) 中村 慎吾 瀬崎 剛 田浦 敏晴

山下 桂造 吉田真樹子 前田 正治

☆ホームページのアクセスは、検索画面で を入力してクリック!

この広報紙は再生紙および地球環境にやさしい植物油型インキを使用しています。